

長崎港港湾計画 一部変更

資料 8



【背景】

こがくらのなぎ

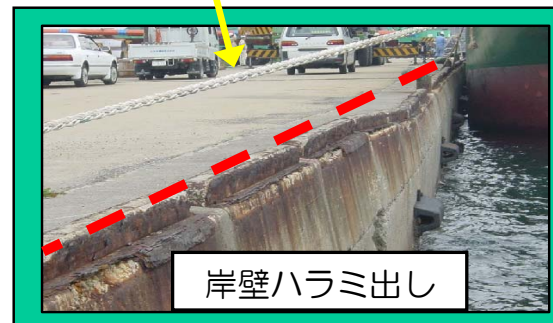
- ・長崎港小ヶ倉柳ふ頭の各岸壁は、建設後40年近く経過し、施設の老朽化が著しく進んでいる。
- ・小ヶ倉柳ふ頭は、ふ頭用地が狭小のためふ頭利用者からの用地確保の強い要請を受けている。

【対応】

- ・施設の老朽化対策及びふ頭用地確保の要請に対応するため、小ヶ倉柳地区のふ頭計画と土地利用計画どいのくびを変更し、併せて土井首地区の見直しを行う。



こがくらのなぎ
小ヶ倉柳ふ頭



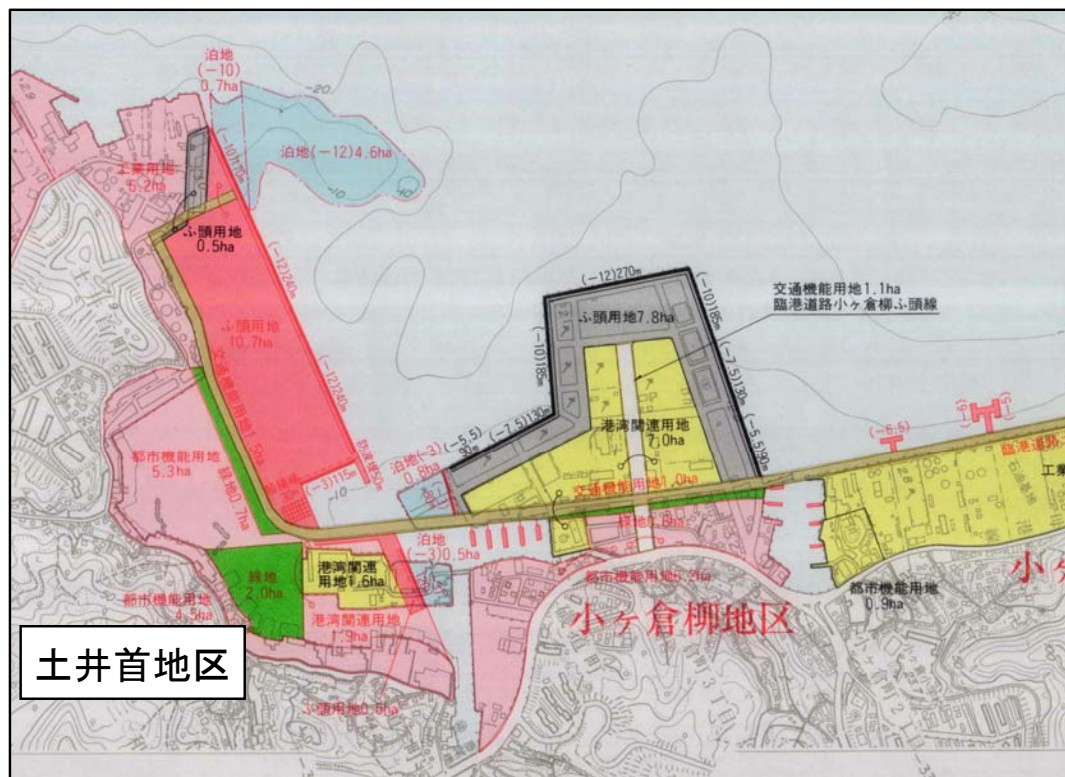
【計画内容】

- ・小ヶ倉柳地区において、ふ頭を拡張し、ふ頭用地を確保するとともに、岸壁の老朽化対策を行う。
- ・小ヶ倉柳地区の北側岸壁を利用実態に合わせ船舶の物資補給や待機のための岸壁とする。
- ・あわせて、土井首地区のふ頭計画および背後の都市機能用地等の土地造成計画を削除する。

【期待される効果】

- ・ふ頭用地を確保することによる物流の効率化
- ・既存施設の老朽化対策・有効活用を図る

既定計画



今回計画

